

報告事項2

西条エアポートリムジンの運賃改定について

令和6年11月29日提出

東広島市地域公共交通会議
会 長 塚 井 誠 人

1 提案理由

令和6年11月22日付け、第2回東広島市地域公共交通会議運賃分科会において、西条エアポートリムジンの運賃改定について協議を行ったため報告をするものである。

2 西条エアポートリムジンの運賃改定について

別紙「資料3」のとおり

1 西条エアポートリムジン

(1) 概要

路線名称	西条エアポートリムジン
事業種別	一般乗合旅客自動車運送事業（路線運行）
運行事業者	JR バス中国株式会社、芸陽バス株式会社
運行便数	20 便／日（運行時間帯は 6：30～21：58）
運行日	毎日
ルート	西条駅北口～広島空港

(2) 運賃改定の内容

【1 乗車の運賃】

	改定前運賃	改定後運賃
大人（中学生以上）	6 6 0 円	7 0 0 円
小児（小学生）	3 3 0 円	3 5 0 円
幼児（1 歳～小学生未満）	無料（※1）	無料（※1）
乳児（1 歳未満）	無料	無料
障がい者（大人）（※2）	3 3 0 円	3 5 0 円
障がい者（小児）（※2）	1 7 0 円	1 8 0 円
PASPY 割引	あり	廃止

※1：保護者が同伴する場合、1 人目は無料、2 人目からは小児運賃が必要

※2：身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を提示するもの及びその介護人（各社において必要と認めた場合）が介護のために乗車するとき

2 改定の理由

乗合バス事業を取り巻く環境は、人口減少や新型コロナウイルス感染拡大による新しい生活様式の定着もあり、利用人員が減少し、依然として厳しい状況である。

そのような中、設備投資による減価償却費の増加や燃料費・物価高騰に加え、産業を超えて深刻化している人手不足の中、安定的な人材を確保するための賃金水準上昇や新規採用のための初任給改定による人件費増加が見込まれている。賃金・労働条件や職場環境の改善や昨今の燃料費・物価高騰による運送費用の増加が課題となっている。

将来にわたって安全・確実なサービスの提供や更なる利便性・サービス向上を進めつつ、安定した事業継続を目的とした経営の健全化を図るため、運賃改定を実施するものである。

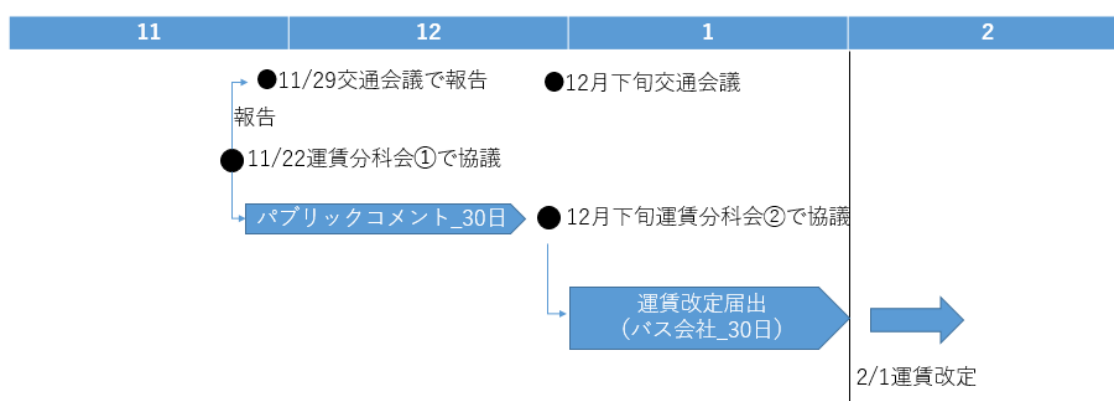
3 改定手続きの流れとスケジュール

運賃分科会①において、運賃改定の内容、理由、および住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置について協議を行った。

東広島市地域公共交通会議にて運賃改定の報告を行い、住民、利用者の意見の把握を行う。また、パブリックコメントを実施し、住民、利用者その他利害関係者の意見の把握を行う。

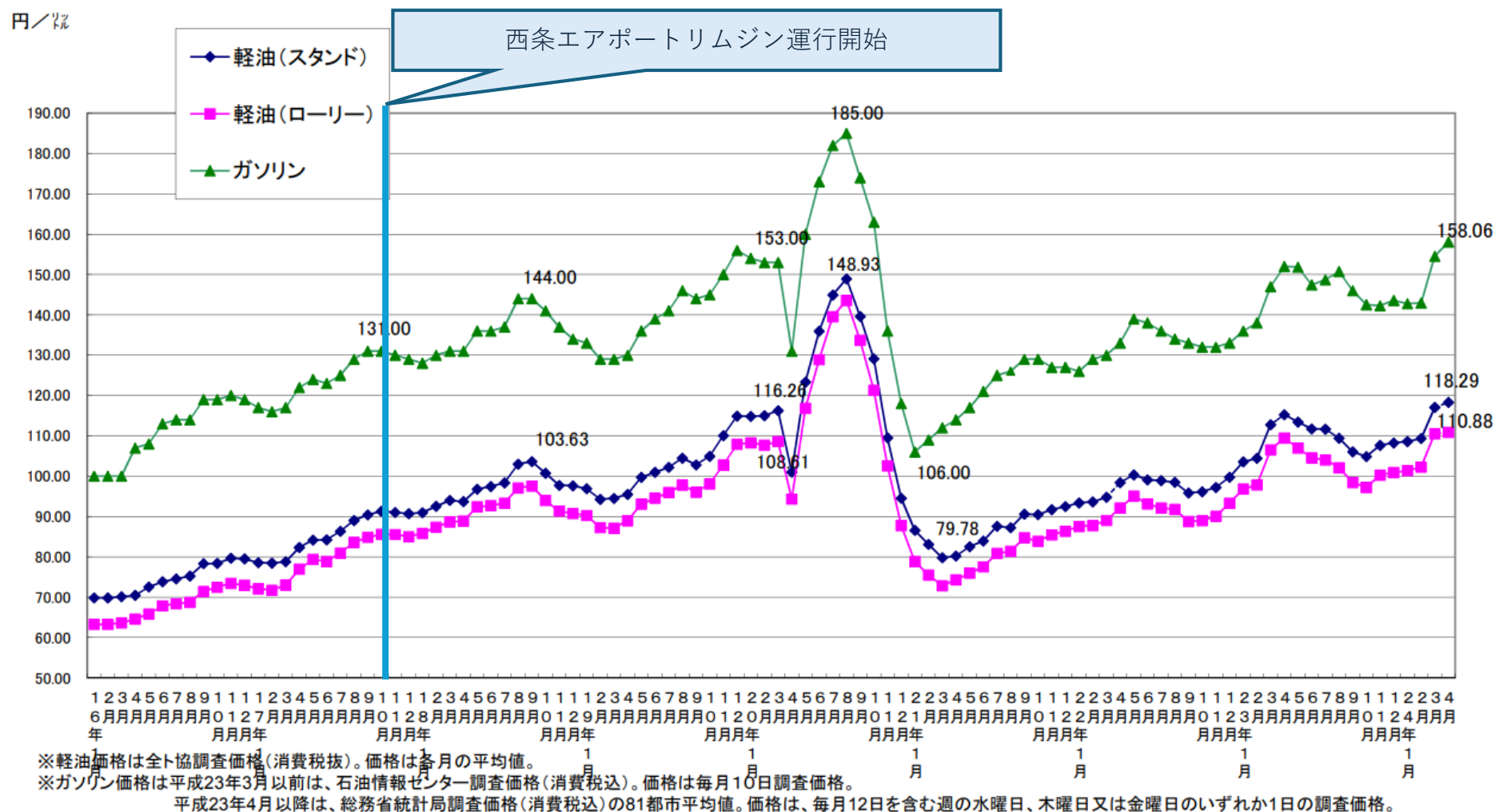
運賃分科会②において、パブリックコメント等により把握した住民、利用者その他利害関係者の意見を踏まえて、協議を行い、運賃改定の決議を行う。

運賃分科会②での協議が整えば、2月から運賃改定の予定である。



運賃改定が必要となっている背景（交通事業者の経費）

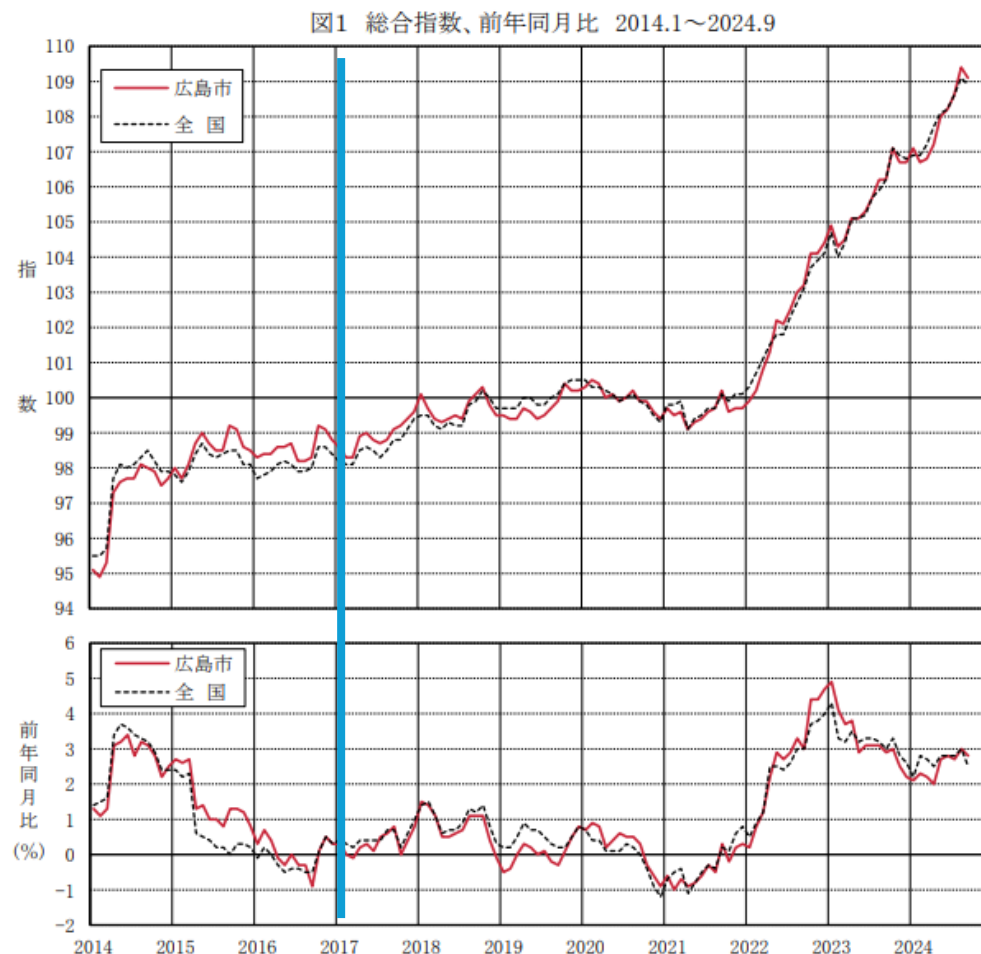
- 西条エアポートリムジン運行開始時の軽油価格（スタンド）は90円、現在は118円 1.31倍



- 西条エアポートリムジンの運賃改定は、現行比の1.06（700円/660円）倍であり、消費者物価指数から読み取れる物価と同程度の伸びである。

2020年基準消費者物価指数

2024年9月分は109.1
(2020年 = 100)

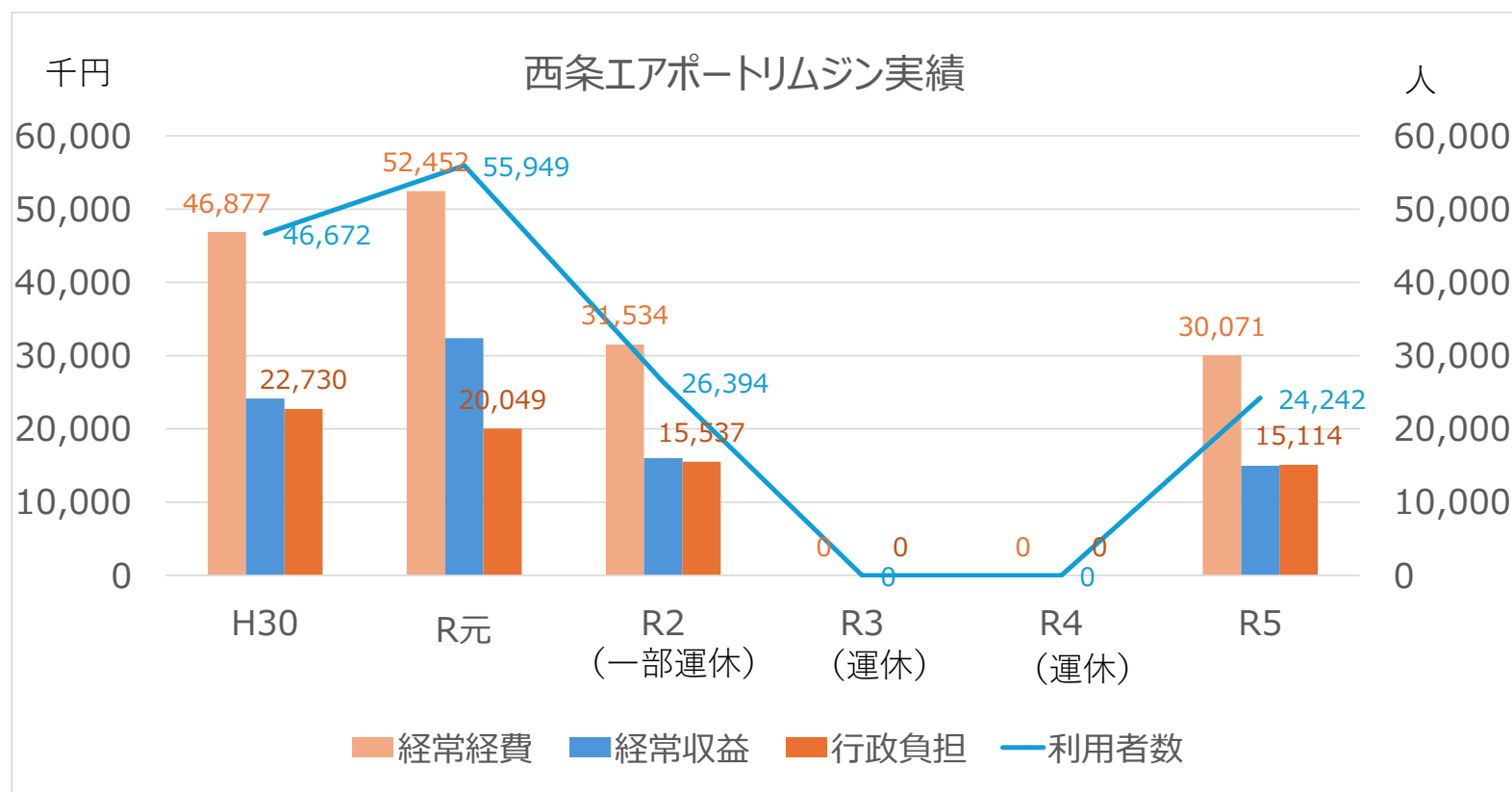


西条エアポートリムジン運行開始

資料：広島県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/595720.pdf>

- 西条駅と広島空港を結ぶ重要な路線。H30からR元にかけて利用者数、経常収益が伸びていたが、コロナの影響でR2年5月より運休。R5年3月より運行再開。
- 燃料費、人件費等を含む物価高騰の影響を受けて「西条エアポートリムジン」の運行経費単価は、H30では374（円/km）であったが、R5では428円（円/km）と増加している。安全・確実なサービスの提供や更なる利便性・サービス向上を進めつつ、安定した事業継続を目的とした経営の健全化を図るため東広島市内の他の路線についても本路線と同様に運賃改定の予定である。
- 本路線を含む市内の路線バスを持続可能な運行とするためには、物価上昇を反映した受益者の負担が必要となっている。



全国の運賃改定の状況

- 物価高騰、運転手不足等を背景とした運賃改定が全国で行われている。
- 運賃上昇幅、値上げ率は西条エアポートリムジンのものと同程度である。

他都市の運賃が同水準のバス事業者では、10～50円の改定が多い状況です。

分類	都市	時期	事業者	改定額	改定額等概要
北海道	小樽市	R2.4	北海道中央バス等	20円	220→240円
広島県	広島市	R4.11	バス7社	30円	190→220円
東京都	東京都	R5.3	京王バス	10円	210→220円
新潟県	新潟市	R5.9	新潟交通	50円	210→260円
大阪府	大阪市	R5.11	近鉄バス	30円～	210→240円、230→270円等
北海道	苫小牧市	R5.12	道南バス	20円～110円	210→230円、230→280円 240→320円、250→360円等
北海道	函館市	R5.12	函館バス	40円	210→250円、240→280円等
東京都	東京都	R6.3	京王バス	10円	220円→230円
埼玉県	久喜市	R6.9	協同バス	100円	100→200円
徳島県	徳島市	R6.10	徳島バス	40円	210→250円
福岡県	大牟田市	R6.10	西鉄バス大牟田	50円	160→210円
北海道	札幌市	R6.12	北海道中央バス等	30円	210→240円、240→270円
北海道	千歳市	R6.12	北海道中央バス等	40円	200→240円（初乗運賃のみ記載）